横浜天声キリスト教会 週報 第15巻42号(No.558) 2020年10月18日

礼拝プログラム ※主の導きにより変わる事があります

黙祷 ルカ16:10-11 ・・・・・ 御言葉に耳を傾け心を主に向けましょう。

*賛美 ・・・・・・・・・・・・・・ 25番 おおくのかむり

*交読文 ………47番

*使徒信条 ………会衆一同

*頌栄 ・・・・・・・・・ 178番 恵みふかきみ神よ

礼拝のための祈り ・・・・・・ 成田エクレシア: 史執事 天声: 小林 伝道師

賛美 ・・・・・・・・・ 399番 さかえの王にます主の

メッセージ・・・・・・・・・ 大いなる祝福を受ける準備は出来ているだろうか(申命記 6:10-19)

御言葉を適用する祈り ・・ 会衆一同

賛美 ・・・・・・・・・・・ 456番 主とともにあゆむ

献金感謝の祈り ・・・・・・・ パスター

報告・・・・・・・・・・・ 本日午後は成田との合同礼拝です。横浜での英語礼拝はありません。

* 主の祈り ・・・・・・・・ 会衆一同

*祝祷 ・・・・・・・・・・・ パスター

天声教会は

- ・御言葉なる主の御声を忠実に聞く教会。(ヨハネ1:1、マタイ3:17、17:5)
- ・主の御言葉を心で信じて義に至る教会。(ローマ 10:10)
- ・全能なる主の御言葉を口で告白し、救いに至る教会。(ローマ 10:10)
- ・受けた恵みを愛と忍耐をもって実践する教会。(第二テサロニケ3:5)

祝福の御言葉(下線にご自身のお名前を入れて宣言して下さい)

____よ聞け。われわれの神、主は唯一の主である。____は心をつくし、精神をつくし、力をつくして、____の神、主を愛さなければならない。きょう、わたしが____に命じるこれらの言葉を____の心に留め、努めてこれを____の子らに教え、____が家に座している時も、道を歩く時も、寝る時も、起きる時も、これについて語らなければならない。また____はこれを___の手につけてしるしとし、___の目の間に置いて覚えとし、また____の家の入口の柱と、___の門とに書きしるさなければならない。

_____の神、主は、____の先祖アブラハム、イサク、ヤコブに向かって、____に与えると誓われた地に、____をはいらせられる時、____が建てたものでない大きな美しい町々を得させ、____が満たしたものでないもろもろの良い物を満たした家を得させ、____が掘ったものでない掘り井戸を得させ、____が植えたものでないぶどう畑とオリブの畑とを得させられるであろう。 ____ は食べて飽きるであろう。その時、____ はみずから慎み、エジプトの地、奴隷の家から導き出された主を忘れてはならない。____ の神、主を恐れてこれに仕え、その名をさして誓わなければならない。

は他の神々すなわち周囲の民の神々に従ってはならない。(申命記 6:4-14)

メッセージ概要

今回の箇所は、ユダヤ人が毎日宣言しているシェマー本文(第三テフィリン本文)の直後に記されている。

テフィリンを守った人に約束している祝福の内訳である。すなわち、テフィリンする人には、自分で建てていないあらゆる良い物が満ちた町々や家々、掘らなかった井戸、植えなかったぶどう畑やオリーブ畑を得、食べて、満ち足りる…。誰もがうらやむ内容だが、それを**得た時こそ**、気をつけなくてはならない、と言われている。その祝福が与えられるのは、その人をリッチにして安住させるためではなく、むしろますます主を敬い、主と共に歩み、与えられた良いものを用いて、主の栄光を世界へとあらわし伝えていくためである。大きな祝福は、それを受けるに値すると主が判断した人に、すなわち準備が整えられた人に与えられる。ユダヤ人は毎日テフィリンし、祝福の法則である御言葉を心と脳に刻みつけている。だからこそ、知能が祝福され、大いに富まされ、少人数であるのに、世界をほぼ牛耳っている。それでいて、表舞台で直接支配するでなく、また羽目を外して豪遊するでもなく、むしろ、得ている富を秩序正しく用い、諸々の良い事業や活動で世界に貢献している。それは彼らは、幼い時からテフィリンしていて、「整えられていた」からだ。

初期のソロモン王は、なぜ、豊かな知恵が与えられ、富において、名声において、世界にとどろく"成功者"となったのか。それには理由がある。主が彼に、『あなたに何を与えようか、求めなさい』と言われた時、「知恵」が与えられるよう願って、主に喜ばれた事は知られているが、その「知恵」の内訳は「シャマーの心(聞きわける心、従う心)」であり、彼がそれを求めた動機も、ただ自分のためではなく、王として、神の民を正しく取り仕切り、何が正しく、何が間違っているのかという、わきまえを得るためであった。(1列王記3章)知恵の本質とは何か。正しい「取り仕切り」は、どうすればできるか。それは、自前の知性を高めて思考するのではなく、シャマーする心、すなわち、主から聞き、御言葉から聞き、聖霊から聞き分け、聞いたら、それに従う心、である。それによって、私たちに日夜来るさまざまな物事を、正しく取り仕切る事ができるのだ。上から与えられる知恵、すなわち主のアドバイスこそ、価値あるものであり、地上に生きる自分由来の判断は、糞土である。パウロは、イエス様の知識の素晴らしさを知ってしまった以上、自分に生まれ持って与えられた、人間的な知恵や血筋、熱心は、損だ、損どころか、糞土のようだ、とさえ言った(ピリピ3:7-9)。知るべきである。自分由来の判断や、知恵、知識、経験は、糞土だと。ただ主イエス様に由来する、上からのアドバイスこそベストであり、何よりも尊く、それに「聞き分ける心、従う心」こそ、主に喜ばれる。それを私達も求めるなら、ソロモンのように、こちらが求めてもいないのに、力も、富も、勝利も、主が与えて下さる。

そうして、それらの祝福が与えられたなら、主から離れず、主と共に歩み続けるべきである。『もしあなたが、あなたの父ダビデの歩んだように、わたしの道に歩んで(ハラク)、わたしの定めと命令とを守るならば、わたしはあなたの日を長くするであろう」。』(1Ki3:14) 主と共に歩み(ハラク)続ける。これこそ、主から知恵や力、富、栄誉が与えられ続ける秘訣である。そうするなら、栄えといのちは長く続く、と主は約束された。ソロモンは、主の御声に聞き従い(シャマー)、主と共に歩み(ハラク)続ける限り、どんどん栄えて行った。しかし残念ながら、彼は、後にイスラエルに偶像礼拝を導入し、虚しさの極みで人生を終わってしまった。一体何が、彼をそんなに悪くしてしまったのか。それはずばり、異邦の女との結婚である。結婚とは相手と一つからだとなる聖なる契約であり、相手と一つ価値観となり、共に同じように生き、共に同じ永遠の家へ行く決意をもってするべきものだ。だから私達は、一つとなって連合する相手によくよく注意すべきである。

主は、多くのことを任せるに値すると判断した人に、多くを与えられるが、整えられていない人に大きな事を任せる事は、なさらない。<u>聞き分ける心、従う心をもって、小さな事への忠実を積み重ねて行く人に、主は徐々に大きな事を任せ、</u>地位において、富において、富んだものとなって行く。

しかし、富を得たとたんソロモンのように傲慢になり、欲望に身をまかせ、連合してはならない相手と一つになったり、主に聞き従うのでなく連合相手に聞き従っていくなら、ソロモンのように祝福を失い、全てが虚しくなってしまう。私達は今から、しっかりシュミレーションし準備しておくべきである。自分で建てなかった町々や家々、掘らなかった井戸、植えなかったぶどう畑やオリーブ畑を得た時こそ、それを用いて、さらに主に従順し、大いに栄光を捧げていく皆さんでありますように!イエス様のお名前によって祝福します!

集会案内

主日礼拝(日曜)

日本語礼拝 賛美 10:30 礼拝 11:00 食事/フェローシップ 12:30~ **English Service**

14:00~

日々の集会

月~金 早天祈祷会 5:00~ 火・木・金 賛美と祈りの集会 13:00~

火~木 夜の祈祷会 19:30~

水曜礼拝

1部 13:00~ 2部 19:30~ 金曜徹夜祈祷会 21:00~

各礼拝はインターネットでライブ中継しております → voutube.com/c/横浜天声キリスト教会

アクセス



横浜市営地下鉄•伊勢佐木長者町駅 6番B出口を出てまっすぐ徒歩5分 JR・関内駅より徒歩 10分 京急線・日ノ出町駅より徒歩10分

伊勢佐木 関内駅から伸びる大通公園沿い、 伊勢佐木警察署の向かい対角線上にあり、 1F がファミリーマートになっております。



聖書メッセージを携帯で

聖書メッセージをメールで 毎日携帯にお届けします。 左記コードを読み込み、 空メールを送信するだけ!

横浜天声キリスト教会 礼拝 週報



パスター: 林和也 川合ゆきえ $\pm 231-0058$

神奈川県横浜市中区弥生町 2-17 ストークタワー大通公園 I-201

TEL/FAX: 045-326-6211

Homepage: http://voice.of.christ.yokohama/ email: ephes 03-tensei@yahoo.co.jp



You Tube